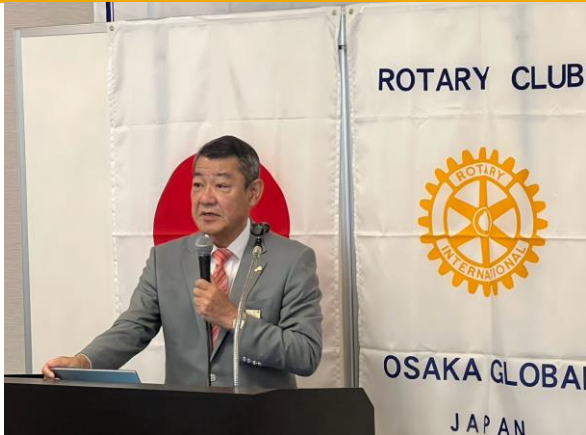


大阪グローバルロータリークラブ

本年度第6回 通算30回例会 会報 | 2026年9月15日

ロータリーモーメント — ガバナー公式訪問で語られた奉仕とクラブの未来

	例会概要 前回(通算第29回)のガバナー公式訪問例会では、横田孝久ガバナーを迎え、「ロータリーモーメント」をテーマに、奉仕活動を通じた感動・気づき・出会いを語る大切さが示されました。熊本地震支援、米山記念奨学会への寄付、会員増強、ロータリーファミリーとの連携、RI 理事就任、地区大会・国際大会など、今後のクラブ活動につながる幅広い提言がありました。
---	---

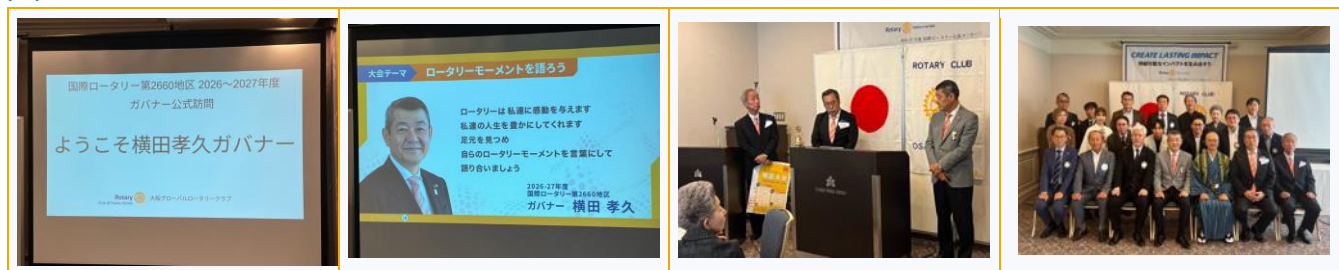
ガバナーアドレス 4つのポイント

01 ロータリーモーメント 奉仕で得た感動や気づきを言葉にし、会員同士で共有する。	02 会員増強 「必要とされている」と感じられる、魅力あるクラブづくりを進める。	03 奉仕・支援 熊本支援、子ども食堂、ラオス案件など具体的な奉仕を継続する。	04 公共イメージ 活動の数字だけでなく、内面の変化をストーリーとして社会へ伝える。
---	--	---	--

主な予定

9月末	体験例会招待フォーム 提出期限
10月1日・8日	難波の子ども食堂／会員向けアンケート
10月18日	ポリオ根絶イベント・スポ GOMI
今後	ロータリー研究会・地区大会・国際大会へ参加呼びかけ

スナップ



横田ガバナー公式訪問

KEYWORD 「ロータリーモーメント」「ストーリーを語る」

各委員会・幹事報告

国際奉仕

ガバナー親睦会後、ラオス関連案件のミーティングを予定。

社会奉仕

10月1日・8日に難波の子ども食堂を開催し、会員向けアンケートを実施。

会員増強

知人・家族を体験例会へ招待するフォームの活用を依頼。提出期限は9月末。

幹事報告

10月18日のスポ GOMI 参加者を募集中。1人から参加可能。

ガバナーアドレス

ロータリーモーメント

奉仕の中で生まれる感動・気づき・出会いを語り、会員継続や新たな入会につなげる。

熊本地震支援

必要物資の情報共有と追加の地区補助金申請を準備。

米山記念奨学会

普通寄付と特別寄付への参加を呼びかけ。

会員増強・活性化

意見を聞く、役割を任せる、必要とされる実感を持てるクラブづくりを提案。

今回の例会 3つのポイント

01 物語で伝える	02 人を大切にする	03 次の行動へ
活動実績だけでなく、奉仕が自分にもたらした変化を語る。	意見・役割・つながりを通じ、会員が必要とされるクラブへ。	奉仕・寄付・地区行事への参加を、具体的な行動につなげる。

ストーリーテリングキャンペーン

公共イメージ推進事業として、個人・クラブ単位で「ロータリーモーメント」を写真と短文で応募できます。優秀賞は12月のロータリー研究会で表彰され、「ロータリーの友」への掲載が予定されています。クラブの奉仕活動で生まれた心に残る瞬間を、積極的に発信していきましょう。

会長コメント

浦島会長からは、恒久基金・年次基金・ポリオプラス・米山奨学基金について、会員への説明を充実させたうえで各自の意思による寄付体制を検討したいとの意向が示されました。また、奉仕活動で得られる「自己満足」も前向きに捉え、クラブとしてのロータリーモーメントを今年度中に共有・発表していく方針が示されました。

ガバナーアドレスから

ガバナーアドレスでは、RIが現在重視している新クラブ結成や、衛星クラブなどの柔軟な形態について紹介されました。また、ライラ・ローターアクト・学友会・青少年交換事業などロータリーファミリーを活用した増強策が紹介され、第2660地区から篠宮パストガバナーが16年ぶりにRI理事へ就任したことも報告されました。

編集後記

今回のガバナー公式訪問では、「ロータリーモーメント」という言葉を通じ、奉仕の成果だけでなく、その活動が自分自身や仲間にとどのような変化をもたらしたのかを語る大切さが共有されました。クラブの活動を一人ひとりの物語として伝え、次の奉仕と新しい仲間につなげていきたいと思います。

今後の予定・タスク

10月1日・8日 子ども食堂／10月18日 スポ GOMI・ポリオ根絶イベント／体験例会招待フォームは9月末まで／ストーリーテリングキャンペーン応募呼びかけ／寄付制度の説明／ロータリー研究会・地区大会への参加呼びかけ

出席状況		公式 SNS		
対象日	9月1日	 Instagram	 Facebook	 ホームページ
会員数	25名			
出席義務者数	25名			
欠席者数	7名			
出席者数	18名			
出席率	72%			